

## 令和2年度 学校評価 教職員による自己評価のまとめ

八王子市立小宮小学校

	No.	評価項目	A B評価率	C D評価率	各項目についての意見（抜粋）
学 校	1	本校は、学校・学年・学級の目標や、重点テーマ目標「伝える つなげる ゴースマイル」の実現に向けて取り組んでいる。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年も、「伝える運動会」になっていてよかったと思います。</li> <li>・代表委員会での取り組みにおいても、左記の重点テーマ目標を踏まえて計画できています。</li> </ul>
	2	本校は保護者に対して適切に情報を提供している。（学校便り・学年便り・学級便り・ホームページ等）	96%	4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの記事を毎日ありがとうございます！毎日見えています。</li> <li>・学級便りはあまり出せていないので、がんばって出していきたいです。</li> <li>・学校全体のお知らせのみに留まらず、各教科・学年単位でもホームページによる情報開示を行えていると思います。</li> </ul>
	3	本校は、地域の方やお家の人から学ぶ活動「畑での栽培活動、読み聞かせ等」に取り組んでいる。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせボランティアでは、運動会のエイサーに関連する図書を読み聞かせしていただきとてもありがたかったです。</li> <li>・理科では、植物の観察のために栽培をお願いしました。立派な花を咲かせてくれてとてもよい勉強になりました。</li> </ul>
学 習	4	分かりやすい授業となるように工夫している。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目指して日々頑張っています。</li> <li>・分かりやすくしようとは思って努力はしています。</li> <li>・分かりやすい授業の実現に向け、書画カメラを活用しての実演や参考作品の例示、掲示物を用いた板書の工夫など様々な取り組みを児童の実態に合わせて行っています。</li> </ul>
	5	本校は授業において、説明、板書、発問、視聴覚機器（ICT機器）の活動等の工夫に取り組んでいる。	92%	8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人での活動の工夫はみられるが、学校全体の取組して十分ではない。特に、板書では個人差が大きいと感じます。また、教科の特性に応じた板書となっていないことも課題だと思います。改善案として、学年では、基本的な配置、文字の大きさ、児童の発言の取り上げ方などの共通確認をして授業をすすめていくとよいと考えます。</li> <li>・今は使える台数が少ないので、教員用タブレットが一人一台配布されるようになるのが楽しみです。</li> <li>・今ある視聴覚機器を使用しているが、自分は「工夫」して使用しているとまではいいません。工夫した使い方を知りたいと思います。</li> <li>・ICT機器使用が苦手であるので、学年、その他多くの方に助けていただいてやっています。その他はできる限り努力しています。</li> <li>・視聴覚機器を適宜使用したり、説明のときも必要な映像資料なども用意し見せたりすることで、児童がより理解できるように工夫しています。</li> <li>・ほぼ毎時間において、書画カメラなどの機器を効果的に活用しています。板書や発問、説明の仕方など、毎授業後に自身の指導を振り返り、その改善を図り続けています。</li> </ul>

	No.	評価項目	A B評価率	C D評価率	各項目についての意見（抜粋）
学 習	6	本校の子供に対する作品・ノート・新聞・テストの採点等の評価は適切・公平である。	96%	4%	・特に「主体的な学び」に関する評価において、研修が必要かと思います。
	7	本校は子供の将来の進路や職業について適切に指導している。	73%	27%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな目で見ればつながる内容があると思いますが、中学年なので基本的な人間理解を図る指導をしています。</li> <li>・児童にどのように進路や職業の指導をおこなうか悩んでいます。</li> <li>・進路や職業を見据えた指導を時間をとって行うことができていないため、キャリアパスポートを使い子供の将来について考えられる時間を設けていきたいと考えています。</li> <li>・学級では将来の進路や、職業について折にふれて話をしているが、3年生より下の学年では難しいと思います。</li> <li>・図工の授業においては、適宜、進路に絡めた題材を採用し授業を実施している。学習の中で、知識としての進路や職業については学んでいると思います。</li> </ul>
生 活	8	本校の子供たちは落ち着いている。	96%	4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は大きな問題もなく、全体的に落ち着いていると思います。</li> <li>・時に落ち着かない児童もいますが、それ以外の子供たちは落ち着いて学習に取り組み、よく考えることができるようになってきています。</li> <li>・規範意識をもって授業に取り組みしており、話もきちんと聞くことができます。（本当はAとしたい。）</li> <li>・児童は、集会や全校朝会、指導等をする際には、お話が聞けるまた教師もお話を進めることができる状況なので、全体としては落ち着いていると感じます。また、個別対応が必要な児童に対して周りの子供たちがとても優しい。しかし、細かく見ると、家庭的な問題や生活指導・特別支援教育上の配慮が必要な児童は多数おり、それぞれに合った対応が必要であり常に緊張した状態であると考えます。</li> <li>・いろんなご家庭があるので完全には難しいですが、他校の話などきくと、本校は落ち着いている方かと思っています。そして、数年前に比べると相当落ち着いています。</li> </ul>
	9	本校は子供が自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工の授業においては、作品の扱いや、作品への評価の際に、自他を尊重する態度の大切さを伝えていきます。</li> <li>・学校全体として、集団生活の中で行う様々な生活指導の場面においても、自他を尊重する心の大切さを骨子に指導を行えていると思います。</li> </ul>
	10	本校は子供の生活指導（挨拶・言葉遣い・学校のきまり等の指導）に取り組んでいる。	96%	4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と児童の立場をわきまえた言葉遣いをさせる必要があると感じています。</li> <li>・全体で取り組むような体制を整えていく必要がある。</li> <li>・挨拶などについては率先垂範している。</li> </ul>
	11	本校は教室を整理整頓し、子供と一緒に清掃活動に取り組んでいる。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体としては、みなさん子供と一緒に清掃をしていると思います。個人としては、清掃指導で見回ることが多いため、一緒に清掃をすることが少ないです。</li> <li>・もくもく清掃を教員も意識し、児童とともに清掃することができます。</li> <li>・健康調査などの確認のため、掃除の始めの時間から一緒にできないこともあります。</li> <li>・清掃中、適宜、児童の活動を称賛し価値づけています。児童が清掃することの意義を捉え積極的に取り組めるような指導に努めています。</li> </ul>

	No.	評価項目	A B評価率	C D評価率	各項目についての意見（抜粋）
生活	12	本校はいじめに適切に対応し、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。（子供へのアンケート実施・子供の話聞き相談にのる、保護者・関係機関と連携している）	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期解決に向けて、チームで動いていると思います。</li> <li>・いじめがあったときに、すぐに校内委員会が開かれ学校全体で対応していただき、適切な対応を考えることができました。</li> <li>・いじめへの対応は全職員が共通理解を図って取り組んでいると思います。（主に日々の職員夕会や生活指導夕会などで共有を図れています。）</li> </ul>
家庭	13	本校のご家庭では、早寝・早起き・朝ごはんに努め、挨拶・しつけを定着していただいている。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のクラスしか分かりませんが、早寝早起きの習慣は付いていると思います。しかし普段朝歯を磨いてこない子がクラスの半数程度いたり(歯科検診の時に聞いてみたところ)、ハンカチ、鼻紙の携帯をしていない子が1～2割いたりする(毎日チェック、子供への呼びかけ、保護者会や学級便りで呼びかけていても)ことを考えると、Aの評価にはならないと感じています。</li> <li>・提出物など、保護者の意識が高く感じます。それだけに、何とか力をつけさせたいと思います。</li> <li>・ほとんどは良い状態だと受け止めています。</li> </ul>
	14	本校の児童は、家庭学習に取り組み、習慣として身につけている。	92%	8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスとしては、数名の児童へ指導中です。1学期から取り組む姿勢の変わった児童がいるが、まだ3名は定着していません。粘り強く取り組ませていきます。</li> <li>・身につけていない子が数名いますが、それ以外はよくやっています。</li> <li>・今年度いつも以上に家庭学習を子供に意識させてみましたが、児童アンケート学年×10分の児童は77%でした。目的意識を持たせて、きちんと振り返り改善していくことが大切だと思います。</li> <li>・学年が上がると共に、家庭に依らない児童の学習習慣を身につけさせていくことが必要と考えます。</li> </ul>
その他	15	その他本校の教育活動についてご意見をお願いいたします。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長先生の誠実なリーダーシップのもと、全校一丸ととなってよりよい方向を目指して、努力している雰囲気を実感しています。その一員として、私も一つ一つ自身の責任を果たしていけるよう更に頑張っていきたいと思います。</li> <li>・児童が自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるように、普段の学校生活の中で、繰り返し指導していきたいです。また友達の気持ちも自分の気持ちと同じくらい大切なものであるということに気付かせ、実践させていきたいです。</li> <li>・新しい生活時程にチャレンジをして数か月が経ちますが、朝の時間帯が忙しいです。8：00登校で、8：15までの15分間の支度タイムがあると、余裕ができてとてもありがたいです。校庭や体育館での朝会・集会の開始時刻にも間に合うかと思います。</li> <li>・授業や、生活、行事の中で、実際に子供たちが、どんなことについて考え理解しているか、どんな意味のある活動をしているかを大切にして教育活動を組み、小宮小の子供たちを育ててきていると感じています。これからもそういう方針で進められていくことを希望します。</li> <li>・職員のチームワークがよく、各分掌や学校行事なども一丸となって取り組んでいます。また、一人の教師が孤立することなく、緊密な連携を図りながら児童の教育にあたることができていると感じます。</li> <li>・職員朝会を夕会にしてから、先生方が朝の時間に落ち着いて学級の子どもに向き合われているように思います。</li> <li>・朝、校長先生が校門で子供たちを迎えてくださるのが嬉しいです。日常的にそれをして下さるのは、安藤校長先生が初めてです。</li> <li>・さくらの先生方と本校の先生方の距離が、少し近くなっているように思います。さくらの先生方も普通に職員室で仕事をしていらっしゃるし、金曜日の夕会で発言して頂いているのも、理解が深まる一助になっていると思います。</li> <li>・昨年度の3学期に、全校児童対象の「さくらってどんなところ？」の集会をしました。今年はコロナのこともあり難しいかとも思いますが、体育館ステージのスクリーンや大きなストーブが設置されたら、1年生だけにでも理解教育の場が設けられないでしょうか？</li> <li>・困り感を持っている児童の、学級の中での支援について。SCや巡回心理の先生の助言もありがたいですが、悩んでいる担任の先生方が、さくらの先生方により具体的な指導方法を聞けると良いのかなという気がします。</li> </ul>